

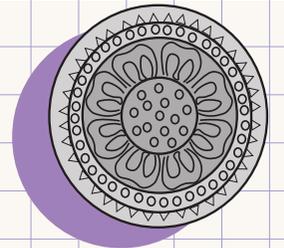
飛鳥・奈良時代

# 考古学 入門

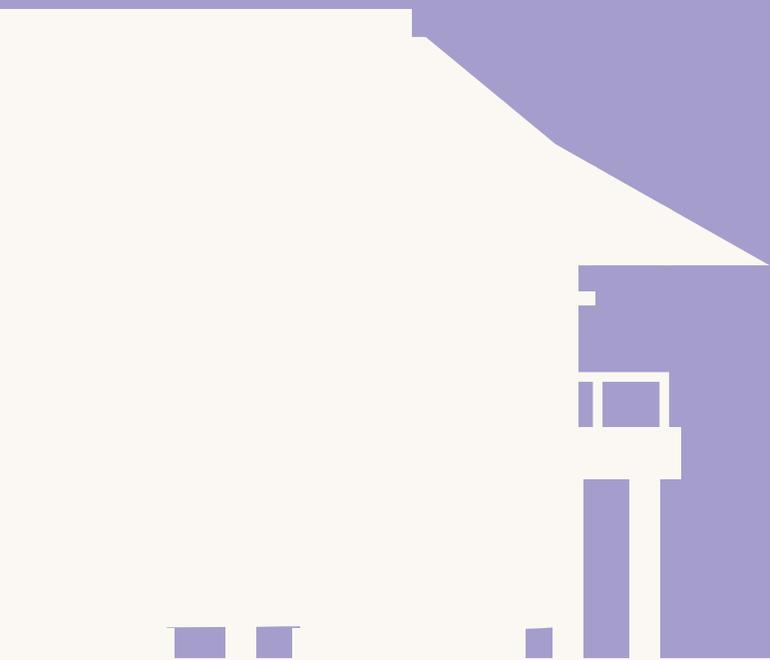
05

Introduction to Archaeology

編：かしこうはく



# 飛鳥・奈良時代



「奈良の大仏」みたことある？



# きゅうでん たんじょう 宮殿が次々に誕生！

飛鳥時代<sup>ちいき</sup>は、奈良県の飛鳥地域にたくさんの  
宮殿<sup>みやてん</sup>が作られた時代。

てんのう そくい  
天皇が住む宮は、新しい天皇が即位するたびに  
別の場所に建てられたんだ。

そして飛鳥時代には、仏教を広めるために  
寺院<sup>いんげん</sup>もつぎつぎと建てられたんだよ。

飛鳥寺<sup>ちゅうせん</sup>はその代表で、朝鮮半島から招いた  
せんもん  
専門家や技術者の力を借りて建てられた  
日本初<sup>そうだい</sup>の壮大なお寺。

約20年かけて完成させたんだって。



# こ ぶん 古墳の時代のおわり

飛鳥時代には、

それまでのような大きな古墳はあまり作られなくなり、  
小さな古墳が中心になったんだ。

あざやかな <sup>へき が</sup>壁画 をえがいた  
<sup>たかまつづか</sup>「高松塚古墳」や「キトラ古墳」は有名だよな。

でも7世紀後半になると古墳はほとんど作られなくなり、  
すこしずつ <sup>か そう</sup>火葬 がいっぱん的になっていったんだ。

時代とともに、文化も移り変わっていったんだね。



きよだい

# 巨大な仏像、奈良の大仏ができるまで！

奈良といえば、**大仏！**

**奈良時代**の政治は、仏教によって国を平和にし、  
社会を安定させる考え方で東大寺の大仏は、  
まさにそのシンボル。



大仏の大きさは**約16m！**

一体どうやってつくったんだろうね。

木や竹でつくった**ほね**骨組みに土をぬって、

とかした銅を何回も流し固めてつくったらしいけど、

とんでもなく大変なことだよな。

# 政治もひも解く考古学

これまで、各地の力のある人たちが  
協力して政治をしていたヤマト王権おうけんの時代から、  
**天皇**てんのうが国を治める時代へと変化していったよ。

天皇の住む宮の周りには**役所**がおかれ、  
天皇を中心に役人が**政治**をおこなっていたんだ。

きゅうでん いせき  
宮殿の遺跡からは、当時の政治が  
いぶつ  
解明できる**遺物**がたくさん見つかるんだ。

**考古学**から分かることって、たくさんあるんだね。



\ 豊かな都 /

